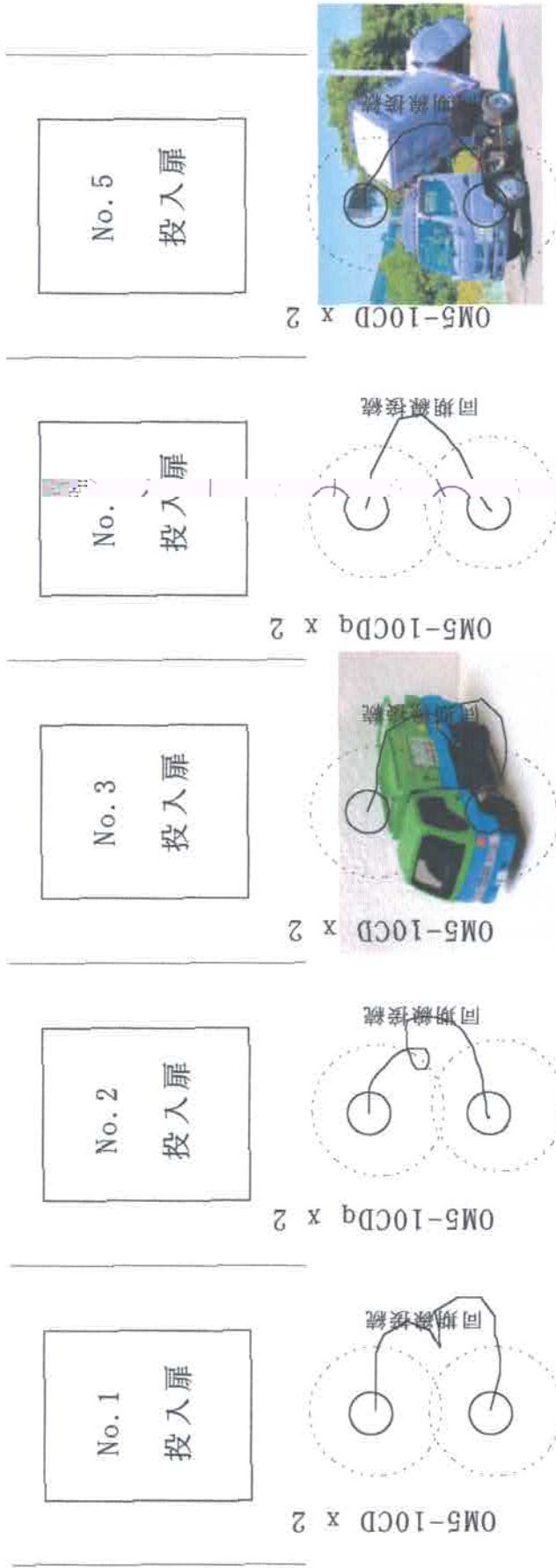


(2) 同期線方式と併用される発振周期差違方式/センサーを縦列に2個並べて使う場合



破線外周円は動作範囲

バンカゲート（投入扉）前には通常は1個の超音波センサーを取付けますが、パッカー車がゴミ収納部を上昇した場合でも確実に車両を検知するために2個のセンサーを約2m間隔で投入扉の前上部（高さは5m～8m）に取付けます。

この場合は縦列に取付けた超音波センサーが相互干渉しないように3～4mの同期線で2個をコネクター付の同期線で接続します。こうする事で縦列の2個は正常動作し、横の隣どうしは、発振周期の異なるOM5-10CDとOM5-10CDqで干渉に因る誤動作は有り得ません。

